

老人看護 CNS コース

出題意図

急性期病院での認知症高齢者への看護における課題（取り組むべきこと）の認識を問うとともに、高齢患者の認知機能障害に配慮した看護を意図的に実践するうえでの基本的知識や具体的な看護実践を説明する力を確認することを意図した。

問1では、せん妄の予防・発見・重症化の予防、身体疾患や治療などによる苦痛の把握と緩和、入院治療によるADL低下の予防、治療や退院先に関する本人意思の尊重等の課題について具体的に説明されているとよい。

問2では、せん妄の評価・原因の検索・原因への対応と促進因子の除去、心身の苦痛の予測と具体的な緩和方法、認知症の行動・心理症状（BPSD）を予防する環境の整備、認知機能障害のある人に負担をかけない接し方等について、認知機能障害や認知症の中核症状を踏まえた看護の要点が記述されているとよい。